

令和7年度 名取市地域公共交通活性化推進協議会 会議録

1 日 時

令和8年 1月 28日(水) 15:00～16:00

2 場 所

名取市役所3階 第1～3委員会室

3 出席者

別添名簿のとおり

4 傍聴者

0名

5 報告内容

(1) 名取市地域公共交通計画の取組状況について 【資料1-1・資料1-2】

→ 名取市地域公共交通計画の令和6年度末時点の評価指標実績値及び、令和6年度における本市の取組状況について報告を行ったもの。

6 質疑応答

(鈴木委員)

資料1-1の宮城交通の利用者数に関する指標において、宮城交通では、路線維持のために様々な取組を行ってきた。名取市ではモビリティマネジメントに取り組んだとあるが、それだけでは運行が維持できない状況に陥っており、本気で計画の指標を改善しようとするのであれば、不足である。

また、収支率の指標において、名取市の令和6年度の取組実績としては意見交換、令和7年度の取組計画では、国からの交付金の動向の注視とある。その後、国では(緊急経済対策の)交付金を措置することとされたが、名取市では当該交付金を公共交通施策に振り分けなかった。市全体の施策なので、他に優先すべきものがあつたのであれば仕方ないが、注視しているだけでは何も変わらない。

このままでは、路線バスの減便・廃止が加速的に進んでいく。路線バス・公共交通を守るのは自治体の責任であり、公共交通計画は市民への約束である。計画に位置付けながら、この3年間、市が主体的に取組を持って進捗させたことがないのは疑問である。市としてはこのことをどう考えているのか、今後どういった取組を行っていくのか、伺いたい。

(政策企画課)

指摘された内容はそのとおりであり、運行事業者においては、物価高騰や運転手不足など様々な課題に直面されていると認識している。令和6年10月に行った宮城交通との意見交換により、まずは現状の課題を共有したところであるが、このことについては、市としてどんな支援ができるのか、まずはしっかり意思疎通をさせていただいて、その上で、どのような取組が効果的なのか、見極めていきたい。令和7年度は、いまだ意見交換の場を設けられずに申し訳ないが、今後率直な意見交換を行うことで、他自治体の取組等を含め、ディスカッションさせていただきたい。

現状のままで良いとは全く思っていない。現時点で何か取組を行うということはお約束できずに申し訳ないが、まずは意見交換から進めたい。

(鈴木委員)

当社の路線は仙台市と名取市に跨っているのですが、仙台市にも入っていただくのも良いかと思う。計画期間が残り2年なので、スケジュール感をもって、実効性のある取組を進めてもらいたい。

(太田委員)

なとりんくるの収支率の目標について伺う。

(政策企画課)

なとりんくる単体の収支率は14%を目標としている。

(徳永委員)

モビリティマネジメントとして実施した「バスの乗り方教室」の実施主体はどこかの課か。

(政策企画課)

当該事業は、防災安全課にて実施したものである。

(徳永副会長)

交通の問題は、交通だけでは如何ともし難いところがあり、まちづくりや福祉、教育など様々な分野で連携して利用を促進する必要があり、政策企画課が、他の部局を巻き込んでこういった取組ができるのか、考えてもらえると良いと思う。

(政策企画課)

今回の事業も教育部局と連携して取り組んだものだが、まだまだ取組が不足しているところもあるので、今後も教育や防災などの部局と連携しながらこのような取組を増やしていきたい。

(渋谷会長)

なとりん号・なとりんくるの運行は防災安全課が主管だが、この公共交通計画と名取市の交通全体のあり方については、政策企画課が担当している。バス以外のことも含めて、市民の足を確保する、交通モビリティを考えるのはどこかしっかりと受け止めながら市として進めていきたい。そういったことを考えるのは今現在、政策企画課であり、担当課としても意識を持って進めていってほしいと思うし、市全体としてもそのように進めていきたいと考えている。

(関澤委員)

なとりん号の収支率改善に向けて、予約状況の可視化が必要とのことだが、予約を受ける側で可視化するのか、利用者目線で可視化するのか。また、なとりんくるの導入次点でどの程度予約の可視化をイメージしていたのか。

(政策企画課)

利用者目線での可視化で考えている。例えば、なとりんくるの予約サイト上で、混雑状況を分かりやすく提示できるようなサービスを提供したいと考えており、令和6年度に検討を行い、令和7年度の実装に向けた調整を進めているところである。

当初からバスロケーションシステムやDXとの連携という話は含めておったものの、予約状況の可視化といったところまで見据えていたのか、この場では不明だが、現状、取組として進めているということで理解してもらいたい。

(佐々木(洋)委員)

収支の問題はあるのかもしれないが、単純に誘客数が伸びているのは良いと思っている。令和6年度は、観光物産協会としても、観光と公共交通の連携ということで、モニターツアーなどの取組を進め、参加者からもポジティブな感想をいただいたところである。公共交通の利用者が増えることで、名取市や誘客が多い閑上エリアでどういった経済効果が出てくるのかも検証が必要になってくるかと思う。協会としても市と連携して進めていきたいと思うので、よろしくお願ひしたい。

(政策企画課)

公共交通やバスを使ったツアーなどの取組がどのくらい需要があり、満足してもらえるか、検証しながら進めてきたところである。バス等は、日常の移動だけではなく、観光客の移動手段でもあり、観光客も比較的多い閑上エリアでは貴重な移動手段となっている。こういった取組の検証についても観光部局と調整しながら今後も施策について検討していきたい。

(太田委員)

想定事業費とあるが、実際の事業費が想定を上回るようなことはあるのか、その際、委託料も増額されるようなことはあるのか。

(政策企画課)

実際の事業費が想定を上回る可能性はある。その際は市と運行会社でその損失分についてどうするか協議をすることになる。

(太田委員)

想定事業費は誰がどういう場で確定するのか。

(政策企画課)

なとりん号・なとりんくるの運行は市から事業者へ委託しており、その委託業務の仕様書を作成する際に、市の方で算出するものである。

(徳永副会長)

名取駅のデジタルサイネージについて、資料の写真で見ると、少し字が小さく見えるのと、薄いブルーに白字は少し見にくいような気がするが、利用者からの意見はあるか。

(政策企画課)

写真で見ると見にくいかもしれないが、実際はある程度くっきり見えていると思っている。利用者の意見までは捉えていないが、状況と視認性について担当課に確認したい。
⇒担当課に確認したころ、利用者からの意見はなかった。

7 その他

(洞口委員)

夜に名取駅で電車を降りるとタクシーをあまり見かけない。タクシー事業者の状況を伺いたい。

(桃野委員)

深夜のタクシーの稼働が少なくなっている。また、普通二種免許を持っている者が少ない中、当社でもコンサルを入れて募集を行っているが、乗務員にするまでの育成に費用を要する課題がある。一時期、東京や大阪でタクシーがクローズアップされたので、若者の興味は出てきている

とは思うが、一人前にするのにかなりの経費と時間が掛かり、その間にドロップアウトされるケースもある。また、日勤は集まるが、夜勤の申込みが少ないという状況もある。終電までは何とかしたいという気持ちはあるが、当社では8時から9時以降は大体3、4台でまわしている状況。

令和8年1月28日

会長 渋谷 武志

名取市地域公共交通活性化推進協議会委員 名簿

	職 名	所 属 等	氏 名
1	会 長	名取市 副市長	渋谷 武志
2	副会長	宮城大学 教授	徳永 幸之
3	委 員	名取市 副市長	門脇 雅之
4	委 員	名取市 総務部長	安倍 卓
5	委 員	名取市 企画部長	小平 英俊
6	委 員	名取市 健康福祉部長	安倍 卓
7	委 員	名取市 生活経済部長	小畑 和弥
8	委 員	宮城交通株式会社 営業部次長兼計画課長	鈴木 俊介
9	委 員	株式会社ミヤコーバス 執行役員 南部地区支配人	鈴木 克彦
10	委 員	大新東株式会社名取営業所 所長	田村 篤人
11	委 員	有限会社増田タクシー 常務取締役	桃野 博行
12	委 員	名取交通株式会社 安全統括運行管理者	菅原 幸一
13	委 員	株式会社なとり川交通 専務取締役	佐藤 敏彦
14	委 員	東日本旅客鉄道株式会社東北本部 企画総務部 経営戦略ユニット 企画課長	小池 靖人
15	委 員	仙台空港鉄道株式会社 代表取締役専務	江間 仁志
16	委 員	国土交通省東北地方整備局 仙台河川国道事務所 岩沼国道維持出張所 所長	伊藤 洋一
17	委 員	宮城県仙台土木事務所 副所長兼道路部長	加茂 康治
18	委 員	名取市 建設部長	村上 諭
19	委 員	岩沼警察署 交通課長	高松 康子
20	委 員	名取市区長連絡協議会 会長	太田 博二
21	委 員	名取市老人クラブ連合会 会長	田端 幸男
22	委 員	名取市地域婦人団体連絡協議会 会長	高橋 志津枝
23	委 員	名取市身体障害者福祉協会 副会長	熊谷 広基
24	委 員	東北運輸局宮城運輸支局 首席運輸企画専門官	関澤 京子
25	委 員	宮城県企画部地域交通政策課 副参事兼総括課長補佐	佐々木 浩

26	委員	宮城県交通運輸産業労働組合協議会 特別幹事	大浦 弘二
27	委員	仙台市都市整備局総合交通政策部公共交通推進課 課長	菊池 信幸
28	委員	名取市商工会 会長	洞口 祐一
29	委員	名取市観光物産協会 会長	佐々木 洋

：当日欠席者

職名	所属	氏名
事務局	企画部政策企画課長	針生 大輔
事務局	企画部政策企画課長補佐	西城 卓哉
事務局	企画部政策企画課政策係長	菅原 功司
事務局	企画部政策企画課政策係主査	佐藤 舜